

指定管理施設(サンホーム滝呂)事業評価表
滝呂老人福祉センター事業分

項目	区分	具体的内容		目標・ねらい			年度評価		平成28年度の実施状況		平成29年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
							H28年度	H29年度					
いきがいづくり、教養講座運営事業	1	パソコン教室	定員	回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	
		ワード応用	10	24	4～9月毎週水曜日	いきがいづくりとして就業や生活に役立つ技術を身につけてゆく。			24	337	24	187	●29年度は応用コースを2期実施。前期9人、後期12人受講。上級者向けで、基礎コースを受講した方の受講が9割。講師、アシスタントのフォローも手厚いため休みも少なく満足して受講いただけた。民間業者での安価の教室が増えたため、3センターで協議し、30年度からは、太平老人センター基礎コース以外は廃止、卒業生のパソコンサークルでフォローしていく。
		エクセル応用	10	24	10～3月毎週水曜日				24	222	24	266	
		小計		48					48	559	48	453	
		趣味教養の教室	定員	回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	
		マクラメ教室	15	24	第1・3火曜日	趣味や教養の向上を目的とするとともに、楽しく充実した生活が送れるよう、仲間作りの場を提供する。			23	350	22	235	●手芸をやりたい方々に人気。季節の飾り物を中心に実施。受講生14人。講師が各自レベルに合わせて指導してくれるため長年通して受講される方が多く、高齢化から入院などで途中辞退者2人あったが、数少ない「技術系」の教室として、初心者まで幅広く、充実して受講いただくことができた。
		ペン習字教室	15	24	第2・4水曜日				24	381	24	420	●新規7人入り、受講生23人で実施。団塊の世代など入って世代交代も進んでいる。各自のレベルに合わせ、ボールペン、筆ペン、万年筆などを懇切丁寧に教えてくださる講師が人気。当人の体調不良で3人の途中辞退者はあったが休む方も少なくキャンセル待ちもある人気の教室となっている。
		混声歌声教室	50	12	第2火曜日				11	516	11	331	●受講生45人。男性6人に増加。音楽療法士の講師が、歌脳トレや本格的な2～3部合唱も盛り込みながら楽しく講義し「月一回では足りない」と言われる方も多く、60代から90代まで幅広く人気。会場になるホールの暑さ寒さが厳しく、夏期冬期の参加者数が減少、また、受講生も減少しているが、秋まつりの舞台での発表は、意欲につながっている。また、秋まつりや、3月の「うさぎの会」で講師がレクリエーションを行いPRすることで、新規受講生の確保につながった。

項目	区分	具体的内容		目標・ねらい			年度評価		平成28年度の実施状況		平成29年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
							H28年度	H29年度					
		セラリーナ教室	10	24	第2・4火曜日				25	283	24	294	●新規2人を含み受講生13人に増加。滝呂発祥の楽器、ということで、イベント発表やデイサービスへの慰問活動も精力的に行い、やりがいにつながっている。休みも少なく安定した教室となっている。
		はなまる編み物教室	12	12	第1金曜日				12	94	12	91	●継続受講者は高齢化が進んでいるが、新規2人を含む11人が受講し、世代交代が進んでいる。各自レベルに合わせた指導と、講師が持つ多量の資料から、各自希望のものを教えてもらえ、また、実用的な衣服など作成できるため、喜ばれている。講師の気さくさとわかりやすい指導で、和気あいあいとしたクラスになっている。月一回の教室に通うことと、自宅での制作活動が意欲につながっている。
		園芸教室	20	4	6/6 9/5 12/5 3/6				4	80	5	110	●受講希望者が多く途中辞退者とキャンセル待ちの新規加入者合わせ、延べ25人受講と人気教室。講師のご厚意で、安価で季節に合った寄せ植えと技法を受講でき、人気が高い。もっと回数を増やしてほしい、との希望もあり、好評を得ている。 <u>好評であるため、30年度の新規チャレンジ教室の中で、希望のある『こけ玉教室』など、このクラスではやらない単発教室も企画、実施予定。</u>
		初心者健康麻雀教室A	12	24	第1・3月曜日				24	276	24	304	●未経験者を中心として開講。部屋の大きさ等の都合で12人を上限とするが、 <u>新規4人を含む受講生14人と増加、8人が男性。</u> 『健康的で綺麗な(飲まない吸わない賭けない)麻雀』を教えて頂き、初心者の女性も入りやすく、休む方も少ない。60代が中心で、団塊の世代の男性獲得につながっている。好評で抽選となる教室のため、 <u>30年度、台を増やして16人定員とした。</u>
		初心者健康麻雀教室B	12	24	第2・4木曜日				24	298	24	242	●Aクラスを卒業した方の受け皿として、 <u>中級レベルとして開講。12人中9人が男性と、男性利用者獲得に繋がっている。高齢(80代中心)クラスだが、認知症予防、閉じこもり予防としても人気。</u> 年度末には『おさらい会』という大会も実施。上達具合を確認でき、意欲にもつながっている。
		やさしい川柳教室	15	24	第1・3月曜日				12	101			講師逝去により29年度は閉講。

項目	区分	具体的内容		目標・ねらい		年度評価		平成28年度の実施状況		平成29年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
						H28年度	H29年度					
		男塾 料理入門編	8	12	第4木曜日			12	113	12	80	●男性対象教室。使用場所の都合上定員8人のところ、新規7人合わせ10人受講。男性同士気軽にできると好評。だしの取り方や包丁の使い方など料理の基礎から実施。仕事をしている方も多く休みも多いが、『みんなで作り、話しながら食べることが楽しみ』と、喜ばれている。『おつまみ』や『おかし』等人気で毎月料理写真を撮る方も多く、盛り付けの工夫もするなど、飽きの来ない工夫をして好評を得ている。このクラス受講をきっかけに、太極拳や運動教室、パソコンなどの他教室受講や、浴場利用につながっている。
		男塾 道具を使った運動教室	8	1	第1・3金曜日			24	189			自立生活維持支援事業に移行
		小計		184				195	2,681	158	2,107	
		計		232		14	12	243	3,240	206	2,560	
自立生活維持支援事業	1	運動教室	定員	回数	実施日	ねらい		実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	
		元気印健康教室	15	10	第2・4月曜日	健康増進や体力作りを行うことによって、自立した生活が維持できることを目指す。		21	232	21	259	●受講生15人と、内容により毎月2～3人が単発受講。包括支援センターや専門講師と連携を取りながら実施し、アンケートで人気のあった『ヨガニサイズ』や『ヨガ』、『メイク講座』『ハンドマッサージ』などを組み、運動だけでなく、美容や、高齢者に必要な情報発信まで幅広く楽しみながら、健康作りに生かしていただいた。単発受講も受け付けており、興味のある方に気軽に受けてもらえるよう工夫をしている。また、センター内の他教室を単発で組み込むことで、他教室受講生確保にもつなげている。「もう少し長い短期教室が欲しい」というアンケート結果から、30年度『シニアファイト』というチャレンジ教室を別で開講することとした。
		筋力アップ体操教室	30	20	第2・4月曜日			19	450	20	527	●60代の若年層をターゲットに切り替え、新規7人を含む33人で実施。立って行う運動を中心にリズム体操や筋トレ、バランスディスク、脳トレ運動などを行い、「もう少しハードな運動教室が欲しい」というアンケート結果を元に、全教室中で一番運動量、内容共に難易度の高い内容に切り替え、若年層確保につなげている。『汗が出る運動ができる』『毎週開催にしてほしい』との意見が出るほど人気となっている。

項目	区分	具体的内容		目標・ねらい		年度評価		平成28年度の実施状況		平成29年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
						H28年度	H29年度					
		バランスボール教室	35	48	毎週木曜日			45	1,455	43	1,266	●10年お願いしていた講師が体調不良により、急きょ新講師に途中交代。それに伴う受講生の辞退はあったが、新講師の工夫により、新たに途中からの受講生も増え、世代交代とともに、改めて人気の教室となった。小学校長期休暇中は区民会館で『バランスディスク』を実施。毎週実施することで体調管理できている、と喜ばれている。
		太極拳教室	20	21	第1・3月曜日			19	261	19	312	●受講生24人中10人新規。男性は4人から9人に増加。『男性が入りやすい』との改めて男性にも人気の教室となっている。アシスタントも2人おり、丁寧な講師の指導も好評。60代～70代に人気で、『意外と筋力がつく』、『講師が懇切丁寧』、と熱心に通われる方が多い人気教室となっている。
		ハッピーピラティス教室A	12	24	4～3月第2・4木曜日			23	241	24	234	●『リハビリが元になっている体操』で、『膝腰が痛い高齢者にも無理がない』と好評を得、12人定員のところ、高齢層の多いAクラス13人、若年層Bクラス9人。『円背の方の姿勢が良くなった』『腰痛、ひざ痛が和らいだ』など効果的で好評。『元気印健康教室』や『移動老人センター』でも新たに単発教室を実施して、新規受講生につながるよう、PRに力を入れている。
		ハッピーピラティス教室B	12	24	4～3月第2・4木曜日			23	186	24	139	
		80代・90代の体操教室	10	24	4～3月第1・3月曜日			20	174	24	210	80代以上を対象とした転倒予防教室。『筋力アップ』など他教室の高齢受講者などが切り替えて受講され、最高齢は90歳、12人で実施。60代の方にボランティアをお願いし、シルバーボランティアにもつながる。年齢的に開催日を忘れたり、体調悪化、骨折などで欠席は多いが、教室受講再開を目標にされたり、教室に来る事で外に出られるという方も多く、教室に参加しなくなる80代以上の閉じこもり予防として好評を得ている。『総合事業』で体力が上がった卒業生や、他運動教室についていけなくなった方の受け皿とし、『総合事業』と同講師が行うことで、機能回復につながる運動や脳トレを実践できている。

項目	区分	具体的内容		目標・ねらい		年度評価		平成28年度の実施状況		平成29年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
						H28年度	H29年度					
		男塾 道具を使った運動教室	8	1	第1・3金曜日					22	174	いきがいつくり、教養講座運営事業から移行 ●男性限定で10人が受講。即効性のある運動で『女性がいなくて気が楽』『仲間ができて楽しい』と好評を得ている。団塊の世代が多く、「地域での新たな友達作り」の場ともなっている。また、退職後、外に出たがらない男性が多い中、この教室をきっかけに、他教室受講への足掛かりともなり、また、アンケートなどから男性利用者の獲得につながる意見を抽出し30年度以降につなげていく。
		児童センター合同 卓球教室【新】		2	8/10 3/28			2	10	2	22	前年度のアンケート結果で、要望が多かった為、新規で開催した。遊戯室利用に制限があるため、定期教室はできないが、『夏と冬の卓球大会』に合わせて、初めて児童センターと合同で開催。笠原や市之倉の卓球クラブにも声をかけ、新規参加者獲得につながった。アンケート結果等から、30年度回数を増やして企画、実施予定。
		小計		174				172	3,009	199	3,143	
		相談事業	定員	回数	実施日			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	
		健康相談		12	第4火曜日 午前	包括支援センターの職員(看護師)による健康指導・相談、介護保険などの相談。血圧測定を行う。		12	113	11	84	●包括支援センターの看護師に直接相談できる時間であるため、安心して相談に来るリピーターが多い。少人数の利用ながら、継続した健康管理や介護予防、家族の介護について等の相談をされており、「気軽に健康管理、相談できる場」となっている。利用者を増やす為、前年度アンケート結果『気軽にできる運動教室を増やしてほしい』という意見も合わせ、2月から新たに『美空ひばりエクササイズ』を導入。相談だけでなく、自由に運動したり、曲を聴いて懐かしんだり、新たな集いの場とし、身近に感じてもらえる場を目指す。
		健康相談		12	第3水曜日 午後			12	58	12	76	
		小計		24				24	171	23	160	
		計		198		12	12	196	3,180	222	3,303	

項目	区分	具体的内容		目標・ねらい			年度評価		平成28年度の実施状況		平成29年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
							H28年度	H29年度					
多世代交流事業	1		定員	回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	
		ふれあい夏まつり		1	7/29	子ども・高齢者・障がい者等誰もが参加できるような事業を開催し、多世代交流や利用者間交流を図る。			1	200	1	255	●児童センター/デイサービスとの合同事業。館内に飾る「手作りのちょうちん」を児童センター・デイサービスご利用者で1ヶ月かけて作成することで、『自分たちの祭り』という意識づけともなり、参加者数が増加。小中学生ボラやシニアボラなども多く参加し、『伝承遊び』や、アンケートでも要望の多い各世代向けの『映画会』、学習館と連携で『昭和初期の多治見写真展』等が好評だった。飲食販売も優が丘と連携し充実。また、初の試みとして地域の方から野菜を募っての『野菜販売』で、新たに地域の主婦層にもPRすることができた。(例年行っていた「滝呂湯」は別日に設定。)
		ふれあい秋まつり (共同募金配分金事業)		1	11/11				1	500	1	455	●教室発表や、児童センター輪車クラブ発表、優が丘などにも協力いただき飲食物販売、「琉球國祭太鼓」ステージなど地元で活躍する団体に協力いただき、うながっぱ、ミナモの地元着ぐるみも呼んでの「共同募金クイズ」など実施。昨年アンケート結果で意見が多かった『子どもが喜ぶコーナーづくり』をすることで、親子の観覧数が上がり、昨年のメインゲスト『徳川隠密隊』に負けない集客をすることができた。飲食販売でも、地域の『山豊製麺』を利用することで地域貢献及び集客へとつながっている。
		ふれあい春まつり (共同募金配分金事業)		1	3/11				1	550	1	600	●バザー・飲食物等販売や遊び・工作のコーナーを中心に、ステージでは、『夏まつり』『秋まつり』アンケートにあった『地域で活躍する団体が見たい』という意見から、「多治見中学校吹奏楽部演奏会」や、地域のよさこいチーム「烏舞」ステージなど実施。民生委員や児童センター、老人センター利用者及びサークル等にボランティアスタッフをお願いし、地域交流事業と、子どもスタッフ・シニアボランティアの発掘・活躍の場となっている。昨年アンケート結果をもとに飲食販売を増やし、マズカフェや東濃ワークキャンパス、うさぎの会、優が丘、なごみの杜など地域団体に多数お願いし、サンホームとしても出店、飲食販売を充実させることで、地域団体の活躍の場ともなり、集客をアップさせることができた。
		小計		3					3	1,250	3	1,310	

項目	区分	具体的内容		目標・ねらい			年度評価		平成28年度の実施状況	平成29年度の実施状況	取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価		
							H28年度	H29年度					
		単発事業	定員	回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	
		児童センター合同 卓球大会		1	8/17 3/29	子ども・高齢者・障がい者等誰もが参加できるような事業を開催し、多世代交流や利用者間交流を図る。			1	23	2	43	●卓球大会は、児童センターと合同開催。個人戦と、センター対抗戦を実施。「もっと卓球をやりたい」という昨年のアンケート結果をもとに、今年度初めて夏休みにも開催。大人はもとより、小学一年生から中学生まで楽しみにしている多世代行事。また、今年度初めて、「移動老人センター」で知り合った笠原や市之倉の高齢者卓球クラブにも声をかけ、多世代だけでなく、多地域交流ともなり、初心者から上級者まで楽しめる行事となっている。
		児童・老人・デイ合同 運動会		1	11/15				2	88	1	54	●運動会は、デイサービス、児童センターの幼児クラブと合同で実施。各センターの特性にあった運動やレベル設定、どの世代も楽しめる競技を対抗戦で行った。玉入れで幼児を高齢者が抱っこしたり、幼児リズム体操を高齢者も一緒に行ったり、応援しあったりと、普段できないふれあいを行うことができた。他センターの日程等の都合で1日開催とした。
		児童・老人・デイ合同 花もち作り		1	12/15				1	59	1	67	●花もち作りは、サークル『さくらの会』が生地作りでボランティア参加し、児童センターとデイサービスと合同で実施。幼児連れ親子や一人で作ることが難しい高齢者もあるが、早く終わった方やボランティアが手伝うことで、和気あいあいと交流できている。また、小学生に、各センター用の大きな花もちを作ってもらい飾ることで、多世代交流と、伝統行事の伝承の場となっている。例年一緒に行っていた障がい児クラスが、日程の都合で合同で実施できなかったが、PRIに力を入れ、これまで少なかった幼児親子や、60代の新規参加者を増やすことができ、例年を上回ることができた。 ※デイサービスは、昨年までの交流事業に代わり、今回初めて合同で開催
		児童・老人・デイ合同 ハロウィン会【新】		1	10/31						1	53	●デイサービス・児童センター・老人センターの合同事業として実施。幼児クラブと合同で行い、 <u>幼児のハロウィンファッションショーやレクリエーションを愉しんだ。高齢者もコスプレをして普段と違う刺激となり、「家にいるだけでは縁がない衣装は楽しかった」と喜んでいただいた。</u>

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい		年度評価		平成28年度の実施状況		平成29年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
					H28年度	H29年度					
		児童・老人・デイ合同 節分まめまき	1	1/31			1	53	1	44	●デイサービス・児童センター・老人センターの合同事業として実施。 幼児クラブとともに行い、レクリエーションや各センター職員がゲームの題材になって笑いをとったり、鬼の扮装などすることで、参加者も盛り上がった。 伝統行事を伝えるため、今後も継続していく。
		児童・老人・デイ合同 新春お茶会	1	1/5			1	75	1	100	●新春お茶会は、大正琴サークルが『演奏』、『お抹茶立て』でさくらの会(手芸サークル)や個人シルバーボランティア、小中学生ボランティアと母親クラブがボランティアとして多数活躍。地域の『和菓子屋 やまもり』に協力を仰ぎ、目玉となる和菓子を作成していただくことで、子どもから大人まで、多くの地域の方にお越しいただけた。
		児童合同 盤上ゲーム会	1	8/1			1	20	1	19	●囲碁サークルや利用者に協力をお願いし、小学生と『囲碁・将棋・オセロ』大会を実施。高齢者が小学生に教えたり勝負で盛り上がった。長期休暇中に、子どもたちが老人センターで囲碁を教えてもらう交流につながった。(※教室参加児童参照)
		さくらまつり	1	4/8			1	52	1	55	●地域が実施する『さくらまつり』に、例年通り『ストリート囲碁』『うさぎの会飲食販売』『セラーナ発表』で参加。囲碁サークルが行う囲碁や将棋に地域の子どもが参加するなど楽しんでいただけた。
		教室参加児童	1	7月～3月				11		16	●「盤上ゲーム大会」以降、囲碁や将棋を教えてほしいと児童が長期休暇中に老人センターへ来所し、囲碁、将棋をする高齢者が児童に教えるなど、交流が深まっている。
		企業タイアップ 母親クラブ合同 『チーズを愉しむ会』【新】	1	10/24					1	19	●企業と母親クラブと合同で実施。うさぎの会など、調理に係る方を中心に声をかけ、参加いただいた。『勉強になった』と好評だった。人数制限があり、19人参加。
		企業タイアップ 母親クラブ・児童センター合同 『炊き出し訓練』	1	3/27			1	36	1	45	●3月27日『炊き出し訓練』45人参加 企業と児童センター、母親クラブと合同で実施。災害時に必要最小限で調理や食器調達を行う訓練。 老人センターの調理ボランティアや、春休み中の小学生も多く参加して学ぶことができた。
		小計	11				9	417	11	515	
		計	14				12	12	12	1,667	14

項目	区分	具体的内容		目標・ねらい			年度評価		平成28年度の実施状況		平成29年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
							H28年度	H29年度					
地域交流事業	1	出前教室	定員	回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	
		①ニュータウン集会所 ②なでしこサロン(東公民館) ③山百合サロン(愛岐パーク) ④西公民館【新】 ⑤童謡の会(ハイランド)【新】 (市之倉地域福祉協議会共催)			5/22 6/27 7/4 7/12 12/25 2/19 3/22 3/26	地域の、センターまで来ることができない方たちとの交流を図るほか、ひまわりサロン、老人クラブ等の支援を行う。新規開催地を開拓し、より多くの地域で、教室や施設紹介を行い、利用者の拡大を図ることを目標とする。			4	98	8	190	●市之倉では、地域福祉協議会と協力して開催。ひまわりサロンに出向く形で実施。サロンがなく80台前後の高齢者が多い「西公民館地域」及び、ハイランドの「童謡の会」の2か所に新規で伺い、つなげる事ができた。ニュータウン集会所では、これまで運動講師による運動提供が多かったが、「体力測定」や「レクリエーション」を職員が実施し、各自の交流できる時間を多くすることで、「仲が深まった」と好評を得ることができた。
		多悠連 愛友会(グリーンビレッジ滝呂台)		1	6/10	(29年度重点事業)			1	20	1	28	●多悠連『愛友会』及び児童センターと合同で毎年実施。高齢化で参加者数が減ってきたが、子どもとの交流を楽しみにされ、手作りプレゼントを事前に作って待っていて下さるなど、生きがいづくりと意欲につながっている。涼しい時期に実施することで高齢化する愛友会の参加率を上げることができた。「たませんづくり」「じゃんけんゲーム」で『子供に戻ったみたいで楽しい』『子どもと一緒に過ごせることがうれしい』と好評だった。
		多悠連 百寿の会(滝呂台コモン集会所)		1	2/24				1	16	1	16	●多悠連『百寿の会』、児童センターと合同で実施。高齢化で会場までの歩行可能者が減っている上に、多悠連代表から会員への連絡が前日だったとのことで、多悠連参加者は減ったが、子どもの参加は増加。じゃんけん大会やたません作りで盛り上がった。『子どもたちから元気をもらえる』と楽しみにしてくださっている。
		笠原森下センター		6	5/18 7/6 9/7 11/2 1/18 3/1				6	130	6	132	●地域の民生委員や有志が準備等も手伝ってくださり、憩いの場となっている。閉じこもりがちな方、一人暮らしの方を誘い、新規参加者も増えている。体力や得手不得手に関係のないレクリエーションや歌を中心に、季節の工作なども、実施して、秋が来ないようにしている。男性参加者も増えて楽しんでいただけている。
		40区		1					1	131			●今年度は包括支援センター及び施設長他が対応したため、老人センターは参加せず。

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい		年度評価		平成28年度の実施状況		平成29年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
					H28年度	H29年度					
		坂上サロン (ひまわりサロンひだまりサロン)	1	8/14 3/12			2	47	2	31	●職員が「季節のレクリエーション」などを実施。90代が大半のサロンで参加者数は昨年より半減したが、ここに来ることを楽しみに参加されている。初めて「季節の工作」を実施したところ大変喜ばれ、近所の方から「普段出歩かない方が『かわいいの作ったから見て』と作品を見せに来てくれたよ」と教えて下さるなど、喜んでいただけ、閉じこもり予防にもつながった。
		①ふれあいサロン養正 (養正小学校)【新】 ②TGKいきいきサロン (市役所本庁)【新】 (養正地域福祉協議会協力)		2/15 3/26					2	51	●ふれあいサロン養正は、ひだまりサロンスタッフに紹介いただき、新規で『季節の工作』を職員が実施。長年続くサロンで高齢の方が多く、工作等も「できない」と久しく行っていなかったそうだが、今回伺ったことで『まだ作品作りができる』『来てよかった』と意欲を持ってもらえた。 ●ふれあいサロン養正スタッフの養正地域福祉協議会からの紹介で新規実施。若めの方や男性も多く、職員が、手先を使った『折り紙』『脳トレ』『歌』を実施し好評。30年度につなげることができた。
		小計	10				15	442	20	448	
		単発事業	定員	回数	実施日	ねらい	実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	
		包括支援センター合同講演会				身近な地域で健康講座や季節行事を行い、地域の仲間づくりや閉じこもりを予防することを目的とする。	3	60			●『元気印健康教室』や『リーダー育成講座』『健康相談』等で包括支援センターと協力しているため実施せず。
		懐かしの映画会			5/30 7/29 2/6 3/30		3	77	4	113	●『懐かしの映画会』は、昭和初期の映画や認知症を題材とした映画などを実施。「若い頃を思い出した」「人生を考える一助となった」、また、定期開催を望む声も多く、好評。普段風呂利用のみの男性利用者や来館されない地域の高齢者も多く参加され、新規利用者の獲得につながっている。
		企業タイアップ教室 『おなか元気教室』 (名古屋ヤクルト株)			6/20 9/27 11/24		2	45	3	85	●腸マッサージやハンドマッサージ、体に良い食べ物など教えてもらい、特に女性に好評。わかりやすく、年代にあった、体全体の健康の話をしてもらえ、『骨密度測定』『血管年齢測定』『感染症予防』など気になる話題を中心に実施。好評を得た。
		管理栄養士会 『認知症予防の栄養講座』 【新】			10/31				1	19	●岐阜県管理栄養士会に依頼し新規開催。無料で開講し、申込は27人だったが、当日参加は19人。「手計栄養法」や「バランス食」など熱心に聞いていただけた。低栄養になりがちな単身高齢者等に向け、今後も開催していきたい。

項目	区分	具体的内容		目標・ねらい		年度評価		平成28年度の実施状況		平成29年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
						H28年度	H29年度					
		児童・老人・デイ合同 縁日			8/24 8/25			2	100	2	107	●デイサービス・児童センターと合同で開催。輪投げや弓矢、ヨーヨー釣り、盆踊り、かき氷など縁日コーナーを設け、「懐かしい」と好評。小学生ボランティアが各コーナーを担当したり、高齢者とペアを組んで各コーナーを回り、老人センターのボランティアが浴衣で盆踊り指導に来てくださったりと、盛り上がる事ができた。
		児童・老人・デイ合同 納涼お楽しみ会		1	8/21 8/22			2	90	2	137	●「多治見マジッククラブショー」と「陶都楽友協会」による演奏会を実施。暑いさ中の為、今年はかき氷販売を行い、涼みながらの鑑賞となった。暑さで家に閉じこもりがちな高齢者の、出かけるきっかけとなった。
		デイサービス合同敬老会			9/15 9/18			1	104	1	151	●デイサービスと合同で、地域で活躍する『おやじの合唱』『多治見中プラスバンド』鑑賞を実施。同年代の、地域の男性の美声に「活力をもらった」と好評、また、多中プラスバンドは孫や近所の子が入っている方も多く訪れ、「家の近くで見れることがうれしい」と喜んでいただけた。
		児童・老人・デイ合同 年末お楽しみ会			12/27			2	98	1	122	●デイサービス・児童センターと合同で『多治見クラブマジックショー』鑑賞を実施。小学校冬休みが短期間だったため、1日に縮小したが、 <u>昨年より多くの方にお越し頂けた</u> 。年末の忙しいさ中だが「息抜きできた」と言っていたけたり、孫と遊びに来た方などでにぎわった。敬老会や納涼お楽しみ会とともに、地域で活躍する団体や同年代の活動が、活力になったり、新たな趣味を見つける事にも貢献できた。
		デイサービス交流会						1	22			●交流事業が増えたため、実施せず。(花餅づくり・合同ハロウィン・懐かしの映画会を今年度から一緒に実施。)また、30年度は、アンケートや実際の声をもとに、気軽にデイサービスを知り、体験できる『デイサービス試食会』を企画・実施予定。
		正月押絵づくり【新】			12/22					1	15	●昨年度アンケート結果や教室中でのご意見で希望が多かったため、職員が講師となり実施。干支の押し絵で、材料費はかかるが「作りがいがある」「脳トレになった」「十二支集めたい」など好評。30年度以降も実施していく。
		小計		1				16	596	15	749	
		計		11		14	13	31	1,038	35	1,197	

項目	区分	具体的内容		目標・ねらい			年度評価		平成28年度の実施状況		平成29年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
							H28年度	H29年度					
個人利用	1		定員	回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	
		浴場			祭日と臨時休館日を除く月～金曜日	個人でも気軽に安心して利用できるような仲間作りの場の提供をする。			243	11,670	244	11,423	●浴場・和室(娯楽室)利用は、長年毎日利用されていた世代が、高齢化で入院・死亡・入所などで来館されなくなり、利用人数は減少した。毎月のおたよりや教室でのPR、滝呂、笠原へのおたより回覧、毎月の民生委員会でのPRに加え、「移動老人センター」でのチラシ配布や、多悠連交流時でのPR、笠原福祉センターへのチラシ設置なども今年度実施して、団塊の世代で、車来館や、ウォーキング中に立ち寄るなどの若年層の新規浴場利用者は増えている。(29年度新規登録者46人)浴場利用者の割合は、6割程度が男性となっており、夫婦での利用者も多い。
		和室・マッサージ器使用			祭日と臨時休館日を除く月～土曜日				294	10,136	293	9,843	●和室利用は、マッサージ器・ヘルストロン・エアロバイク利用だけでなく、テレビを見ながらくつろいだり、歓談したり囲碁を行ったり、と交流スペースとなっている。教室参加者にも改めてPRを行い、教室終わりにマッサージ機にかかる方が増加した。和室・マッサージ器等利用者の割合は、7割前後が女性となっている。使用頻度が高い機器の定期的なメンテナンス及び改修、新台購入、寄付受入で、満足いただけるよう努めている。
		血圧計			随時				294	5,511	293	6,357	●入浴前後や毎日の健康管理をしていただけるよう、1階老人センターに設置。入浴や教室前後、体調チェックとして定期的にご利用いただけるようになった。また、毎日測ることで、月2回の「健康相談」に来所されるなど、相談につなげることができるようになった。
		土曜和室利用者			祭日を除く土曜日				51	189	53	176	●土曜日和室利用は、土曜の囲碁利用者の転居及び定期利用者の死去により、減少となったが、職員がいらない土曜日でも使いやすいよう、土曜には和室利用案内板を出したり、説明書きを置くなど、工夫している。
		小計							882	27,506	883	27,799	
		計					10	10	882	27,506	883	27,799	—

項目	区分	具体的内容		目標・ねらい			年度評価		平成28年度の実施状況		平成29年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
							H28年度	H29年度					
老人クラブ支援	1		定員	回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	
		多悠連の活動に役立つ情報提供や事業PR、多世代交流事業の提供等を実施する。			随時	老人クラブの事業が円滑に行われるように連携をとり支援していく。			3	167	3	84	●滝呂台の老人クラブに、『移動老人・児童センター』として伺い、運動の提供と、児童との交流を行った。(地域交流事業内『出前教室』に記載。6/10愛友会・2/28百寿の会) その際、サンホーム滝呂のPRなどを行い、その後娯楽室や浴場、行事参加へとつながることができた。 また、今年初めて、総合事業「リーダー育成事業」PRで、6/5に笠原多悠連連絡会議に伺い、事業PRを行った。(40人・年次Aにはカウントせず)
		小計							3	167	3	84	
		計					13	13	3	167	3	84	—
独自事業	2	その他の教室	定員	回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	
		きらめきクラブ		36	第2・4金曜 第3火曜	仲間と楽しく料理作りを行うことによって、料理と栄養に関する知識の向上を目指す。団塊の世代の男性の趣味教養を高める。			35	453	35	356	●きらめきクラブは、折り紙や季節の工作、おやつや料理作りなど、参加される方の希望から実施。職員が講師を務め、自由参加で定員は設けず、気軽に参加できるようにしている。教室で習った事を地域のサロン等で教えてみえる方もあり、シニアボランティアの育成にも繋がっている。28年度は参加費無料の回が多かったが、29年度は1回100円～200円徴収。参加者は減ったが、収入増につながった。(28年度収入31,273円→29年度収入44,400円)
		小計		36					35	453	35	356	

項目	区分	具体的内容		目標・ねらい			年度評価		平成28年度の実施状況		平成29年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
							H28年度	H29年度					
		継続事業	定員	回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	
		シルバーボランティア				交流事業等で、特技を生かしてのボランティア活動をしていただく。			6	22	7	55	●ふれあい夏まつり、秋まつり、春まつりでの、出店やゲームコーナー等のボランティアや、盤上ゲーム会での囲碁将棋、オセロ講師、花餅づくりの下準備ボラ、お茶会での抹茶立てや大正琴演奏、作品展での展示準備ボランティアなどを、老人センター利用者に声をかけて募り、特技を生かして活動していただいた。(昨年までは、年次Aにのみ計上)また、カウントには入っていないが、娯楽室の座布団や布製品の修復、縫製、足マッサージ機や麻雀台など機械類・木製品の修繕、絵画やパッチワーク、木製品、写真等自主製作作品を、定期的に玄関や娯楽室等に飾ってくださる方々など、不特定多数のご利用者様が、様々な形でボランティアで活躍して下さっている。
		小計							6	22	7	55	
		サークル	定員	回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	
		パソコンサークル			第1・3金曜日	一般教室を卒業し、自主的に活動することで、いきがづくりとして就業や生活に役立つ技術を身につけてゆく。また、技術を生かしたボランティアや、慰問活動などのシニアボランティアにも繋げていくことも目標とする。			25	176	22	168	●パソコンサークルは、パソコン教室卒業生の受け皿となっているが、生徒の疑問ややりたいことを反映し、精力的に授業を行っている。講師はパソコン教室のアシスタントもボランティアで務め、29年度で終了したパソコン教室の受け皿として、会員数を増やしている。
		気軽に真向法サークル			第1・4火曜日				22	162	24	207	●真向法サークルは、参加者同士で教えあい、和気藹藹と実施。軍歌など歌いながら、体に無理のない体操ができる、と喜ばれ、高齢化で減っていた会員も13人まで増加し、若年層にも広がっている。
		さくらの会			第1水曜日				12	149	12	126	●さくらの会は、高齢化してはいるが、参加者同士教えあい、教室参加を励みにされている方もあり、生きがいがづくりの場となっている。(制限によりキャンセル待ちあり)ボランティア活動も活発で、イベント時の教室開催やスタッフなど、積極的に活躍している。
		大正琴サークル			第2・4木曜日				26	242	23	193	●大正琴サークル、書道サークル、俳句サークルは、会員募集をおたよりやチラシで行ったり、ちらしの作成方法を教えることで、活動支援している。高齢化により減少の一途だったが、会員数を少しずつ増加することができている。地域のイベントや作
		書道サークル			第1・3木曜日				24	147	22	117	

項目	区分	具体的内容		目標・ねらい		年度評価		平成28年度の実施状況		平成29年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
						H28年度	H29年度					
		俳句の会		第2金曜日				11	116	11	127	品展等での発表を精力的に行い、 <u>シニアボランティア</u> としても活躍している。
		囲碁		随時				243	1,272	227	808	●囲碁参加される方々は、イベント時のボランティアや、子どもに囲碁を教える講師なども快く受けてくださり、 <u>シニアボランティア</u> として活躍している。高齢化により半数が逝去、施設入所等となり、開催しない日も増えているが、 <u>さくらまつりでの自由参加できる出張「ストリート囲碁」</u> など行いPRし、新規来所につなげるなど、会員の増加に努めている。
		小計						363	2,264	341	1,746	
		ひまわりサロン	定員	回数	実施日	ねらい		実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	
		うさぎの会		12	第3火曜日	季節に合わせた食事と関係機関・ボランティア等と連携を取り、身近なテーマの講習、演芸等楽しい時間を過ごしていただく。		12	947	12	958	●ひまわりサロン活動として長年継続。老人センターは、講師や一芸団体の紹介、教室発表、事務局手伝いなど連携をとっている。月一回の機会を楽しみにおしゃれをして出かけてみえる方が多く、地域の方の情報交換や安否確認の場ともなっている。地域の団体発表や、地域の区長、議員、警察の話など、地域の情報収集の場としても充実している。15年以上開催するひまわりサロンで、参加者も提供側も、高齢化しているが、 <u>新規会員や参加者も徐々に増え、60代の若年層にも広がりを見せている</u> 。29年度で解散予定だったが、地域に根付き、閉じこもり予防の貢献度も高く、説得して30年度も継続となった。
		小計		12				12	947	12	958	
		計		48			12	416	3,686	395	3,115	—

(留意事項) ※「区分欄」は、指定管理者の協定書・仕様書で定められた事業は「1」、協定書等がない自主事業は「2」を記入。

「年度評価欄」は、次の内容で記入。

・仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点